

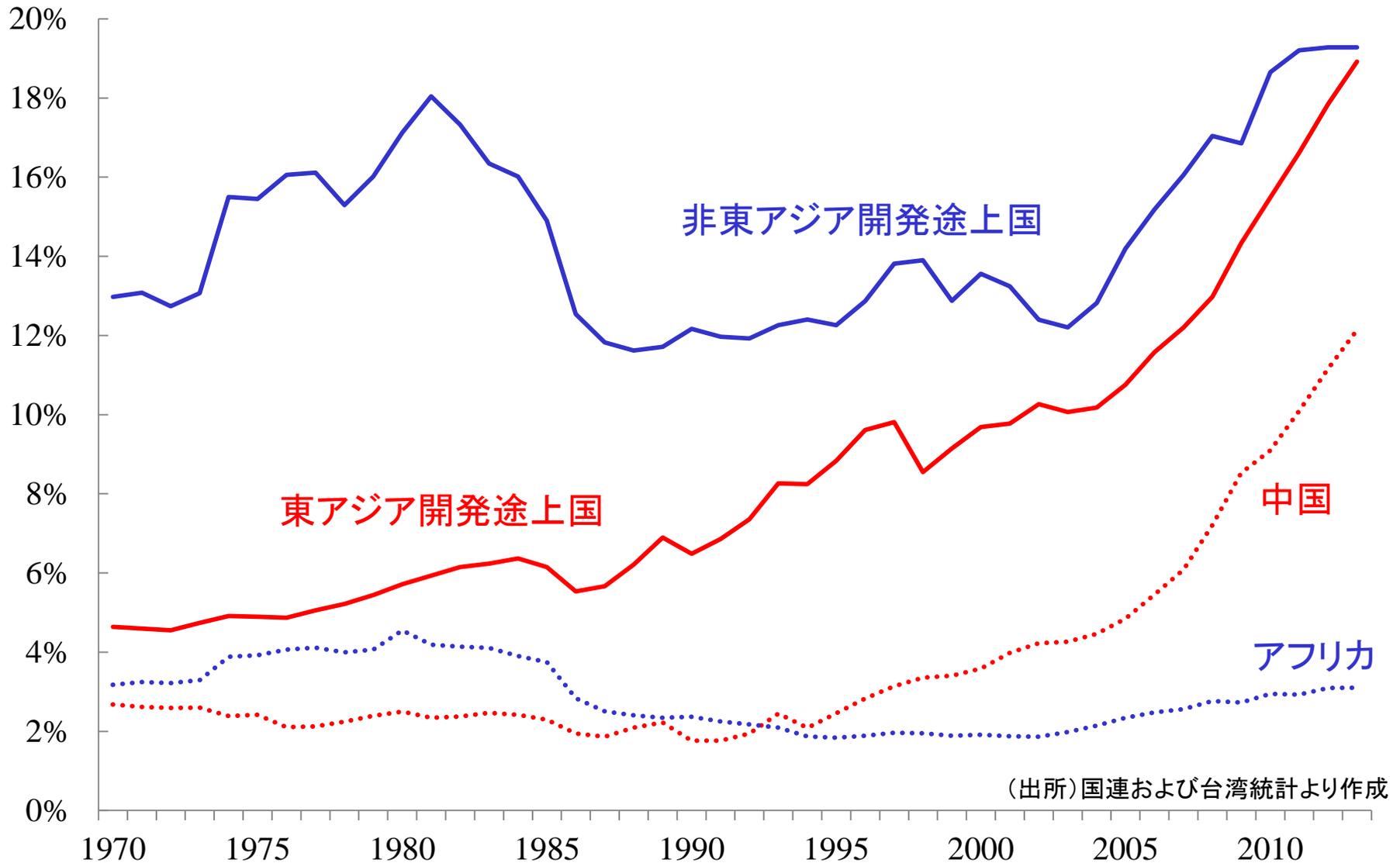
# アフリカ経済をどう見るか 日本はどう対応すべきか

日本貿易振興機構 (JETRO)

理事 平野克己

# 開発途上国、二つのタイプ

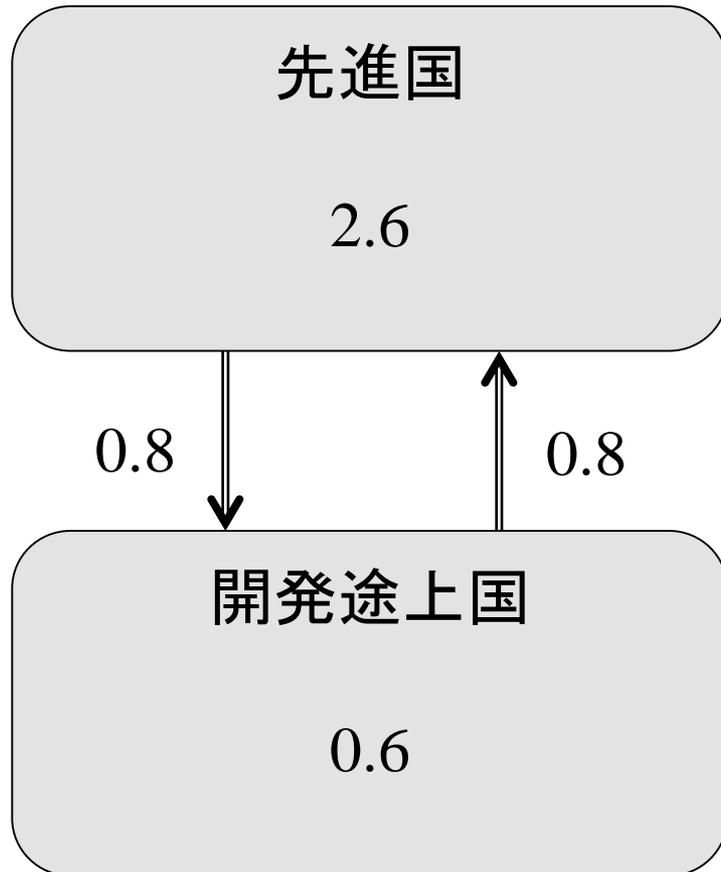
## 世界生産に占める割合



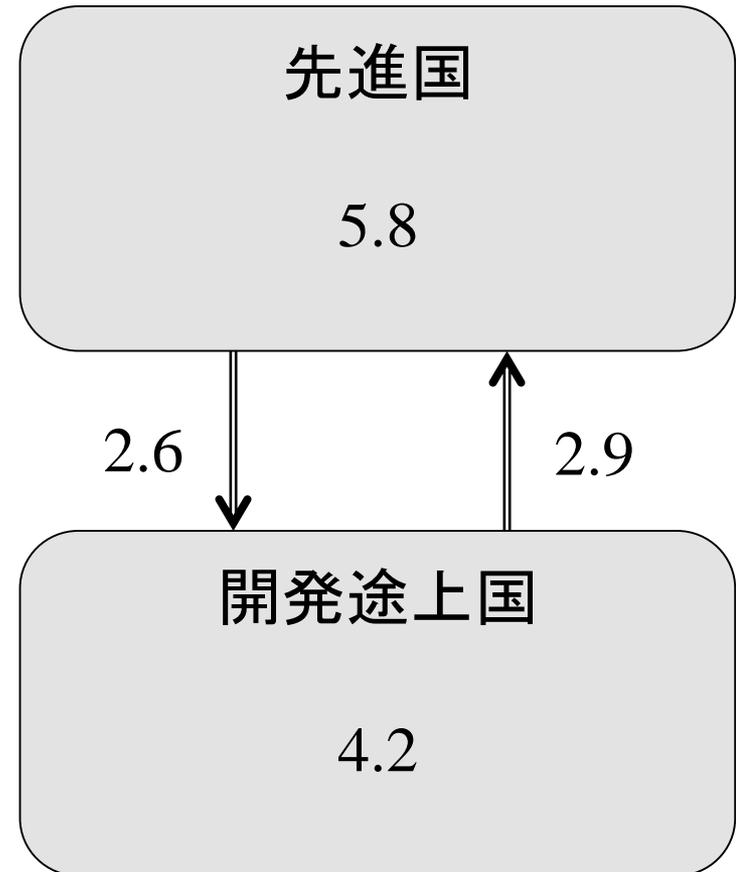
# 世界貿易構造の変化

(単位:兆ドル)

[1995]



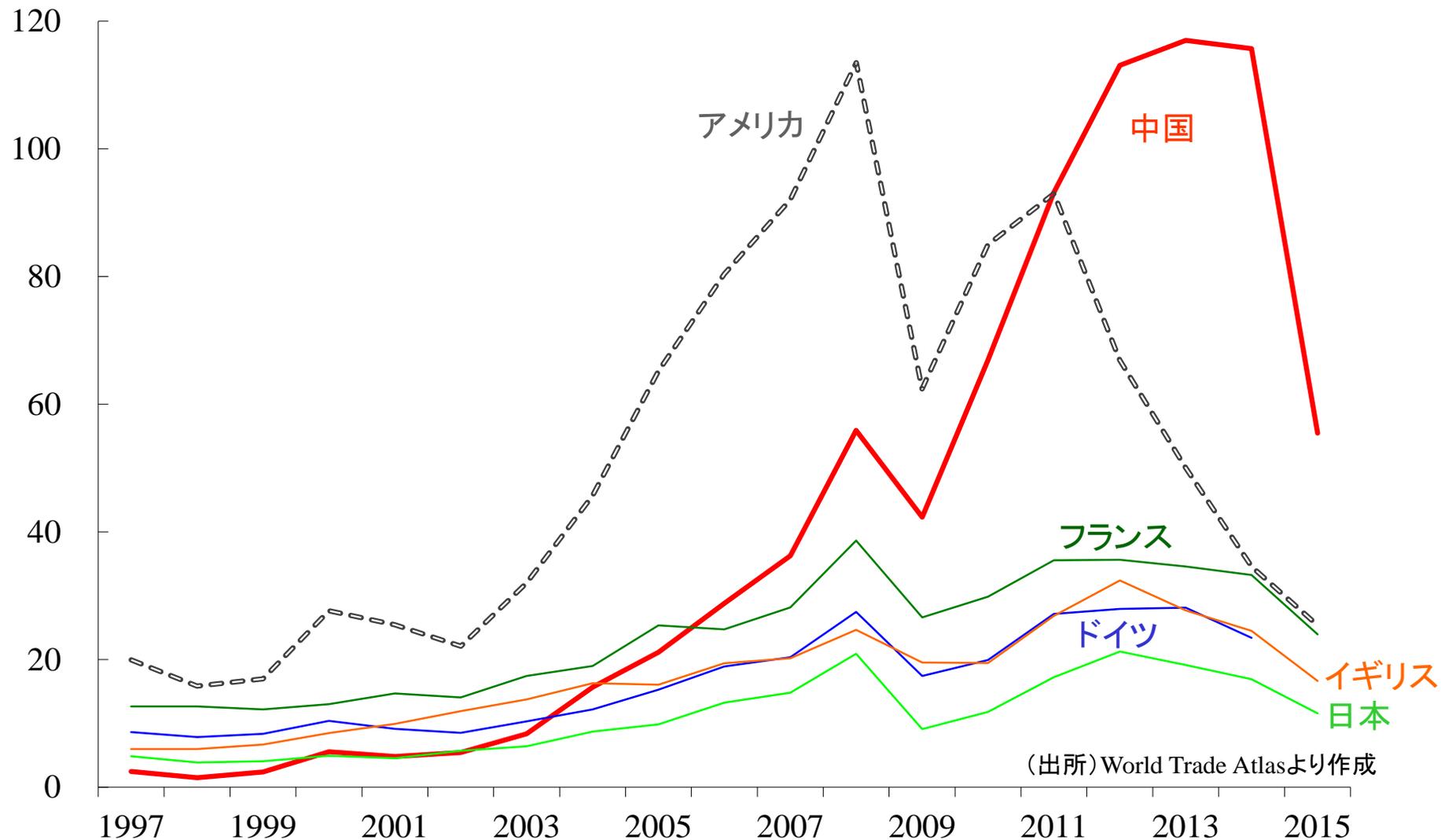
[2015]



# アフリカの輸出相手国

欧州からアメリカ、そして中国主導へ

(10億ドル)



(出所) World Trade Atlasより作成

# 世界経済の構造変化

- 従来、開発途上国の二つのグループは先進国を挟んで三角構造を形成していた
- 今世紀に入って両グループ間に強い貿易関係が生まれ、定着した。その一環としてアフリカが欧米から離れ、中国に接近した
- アフリカの資源は世界経済の不可欠な要素として組み込まれた。ゆえに、アフリカ市場の位置付けも established になった

# 中国のアフリカ政策

- 日本の「経済協力政策」との類似性

- アフリカでの評価 (BBC Poll, 2014)

英 > 中 > 南ア > 独 > 日 > 仏 > 印 > 米

(219) (217) (206) (193) (176) (175) (170) (153)

- 資源確保から インフラ建設、製造業移転へ

中国版マーシャルプラン: 一帯一路構想

積極的な農業支援: ハイブリッド米の技術移転

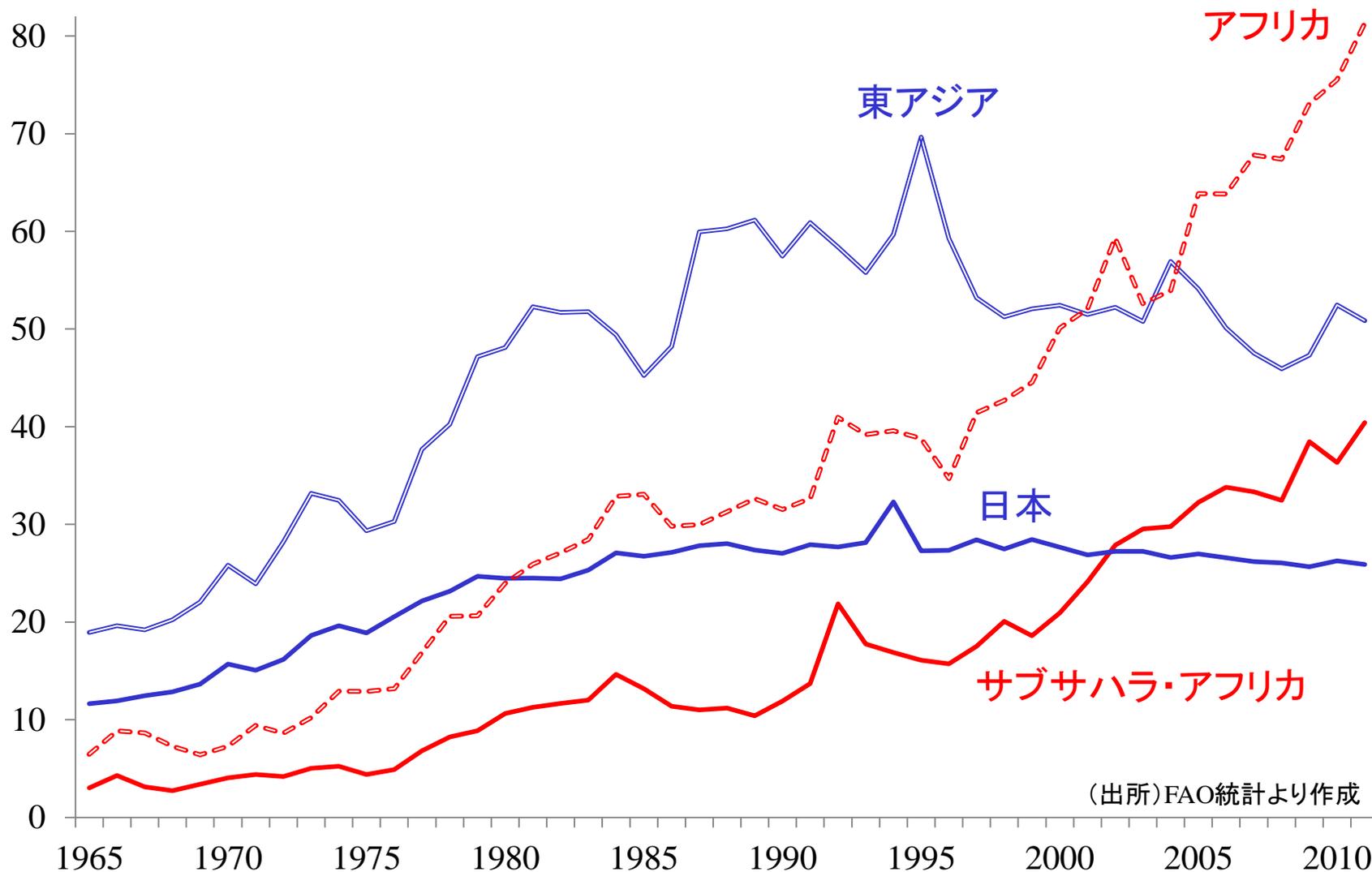
製造業移転: 世銀との連携

そして国際政治

# 日本および東アジアの食料安全保障

## 東アジアとアフリカの穀物輸入

(百万トン)



(出所)FAO統計より作成

# アフリカは物価が高い

## 穀物物価指標

|         | 1985 | 1990 | 1995 | 2000 |
|---------|------|------|------|------|
| アフリカ    | 0.58 | 0.88 | 0.76 | 0.52 |
| アジア     | 0.38 | 0.40 | 0.46 | 0.41 |
| ラテンアメリカ | 0.64 | 0.57 | 0.66 | 0.71 |
| 先進国     | 1.07 | 1.42 | 1.96 | 1.25 |

## 食肉物価指標

|         | 1985 | 1990 | 1995 | 2000 |
|---------|------|------|------|------|
| アフリカ    | 2.87 | 3.71 | 2.78 | 2.54 |
| アジア     | 1.87 | 1.78 | 1.98 | 1.67 |
| ラテンアメリカ | 1.98 | 3.24 | 2.81 | 2.55 |
| 先進国     | 5.14 | 8.65 | 8.17 | 7.32 |

(出所)ILO統計より作成

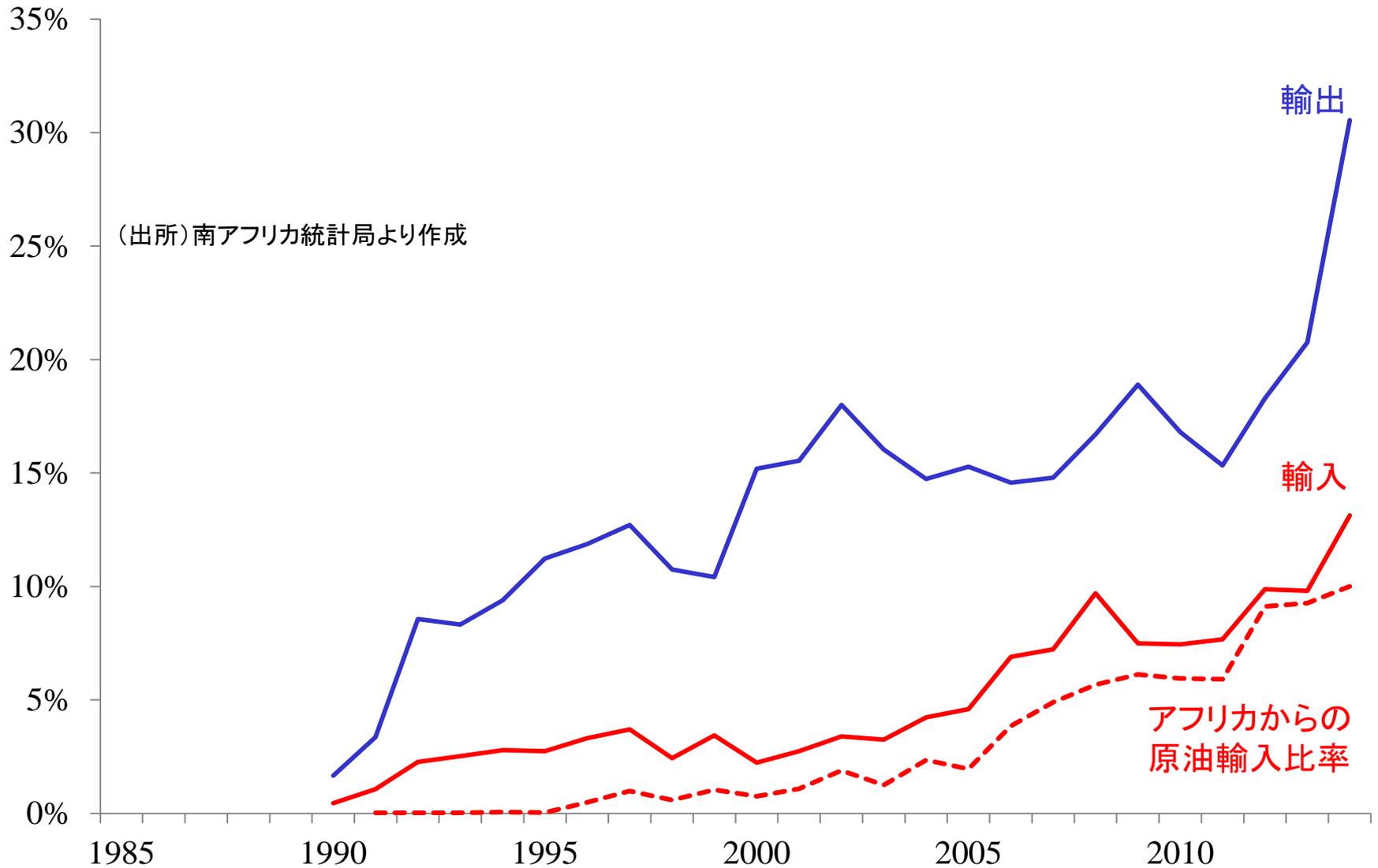
# 製造業平均賃金

|        | 年    | 製造業平均賃金(a) | 1人当たりGDP(b) | a/b  |
|--------|------|------------|-------------|------|
| 南アフリカ  | 2008 | 12,680     | 5,566       | 2.27 |
| セネガル   | 2002 | 4,832      | 511         | 9.46 |
| ケニア    | 2007 | 3,012      | 720         | 4.18 |
| ガーナ    | 2003 | 1,832      | 364         | 5.03 |
| タンザニア  | 2007 | 1,709      | 419         | 4.08 |
| エチオピア  | 2006 | 975        | 190         | 5.13 |
| 中国     | 2008 | 3,853      | 3,360       | 1.15 |
| タイ     | 2006 | 2,233      | 3,116       | 0.72 |
| インドネシア | 2007 | 1,667      | 1,924       | 0.87 |
| ベトナム   | 2000 | 802        | 396         | 2.03 |
| チェコ    | 2007 | 12,044     | 16,966      | 0.71 |

(出所)UNIDO統計より作成

# 南アフリカの 아프리카域内貿易

## 巨額の貿易黒字



# 南アフリカ企業の展開

- 南アフリカの力はどこにあるのか？

マンデラとギルバートソン

- アフリカ市場に精通し、積極果敢にリスクをとる

BOPビジネスやCSRの在り方

- 国際展開する南アフリカ企業

Shoprite, MTN, SAB Miller, Standard Bank

Old Mutual, Murray & Roberts, Netcare, etc.

# 経済予測

World Bank, January 2017

(兆ドル)

2.5

2.0

1.5

1.0

0.5

0.0

(出所) World Bank, *global Economic Prospect*,  
10-Jan-2017 より作成

サブサハラ・アフリカ

ロシア

ブラジル

原油価格

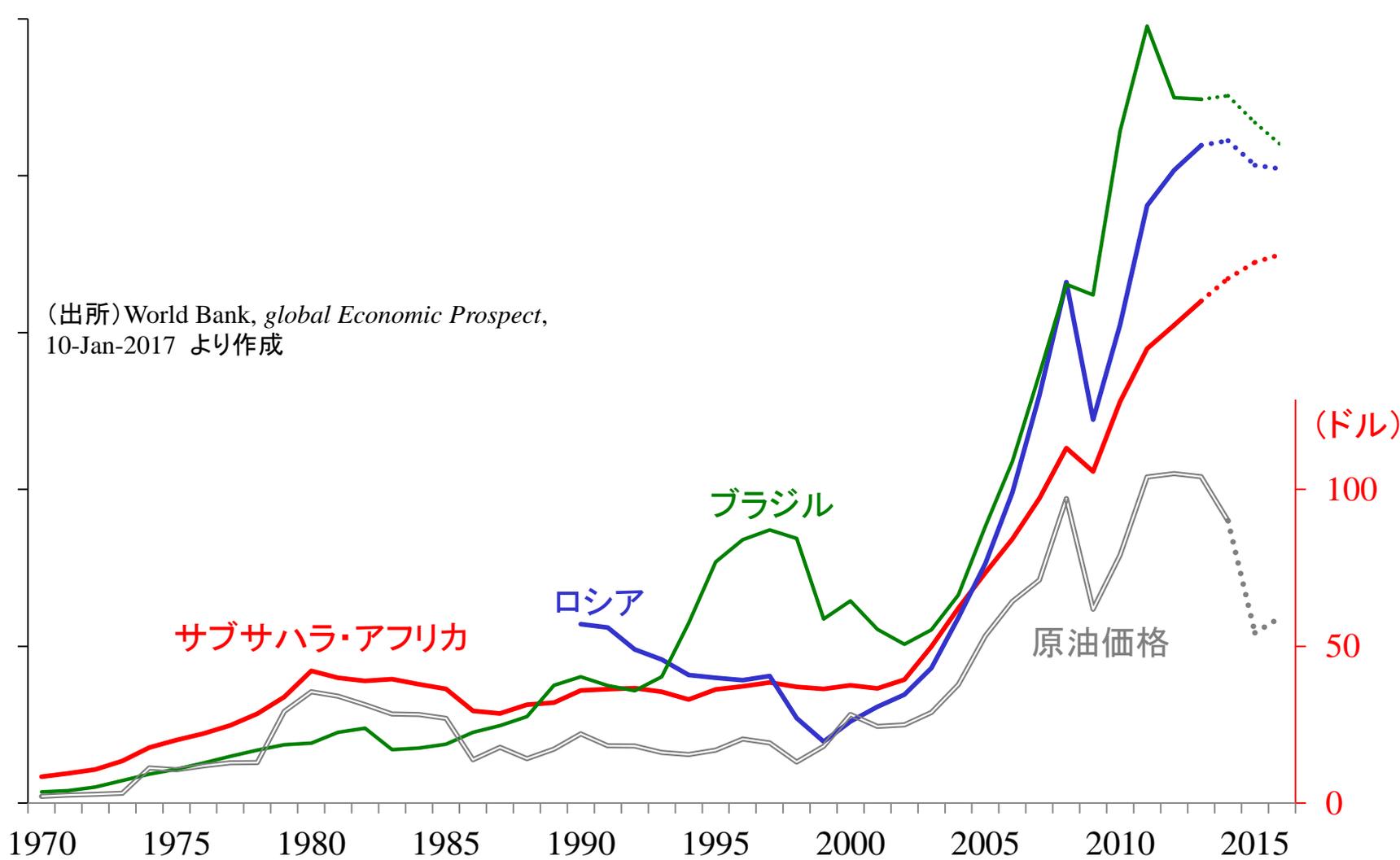
(ドル)

100

50

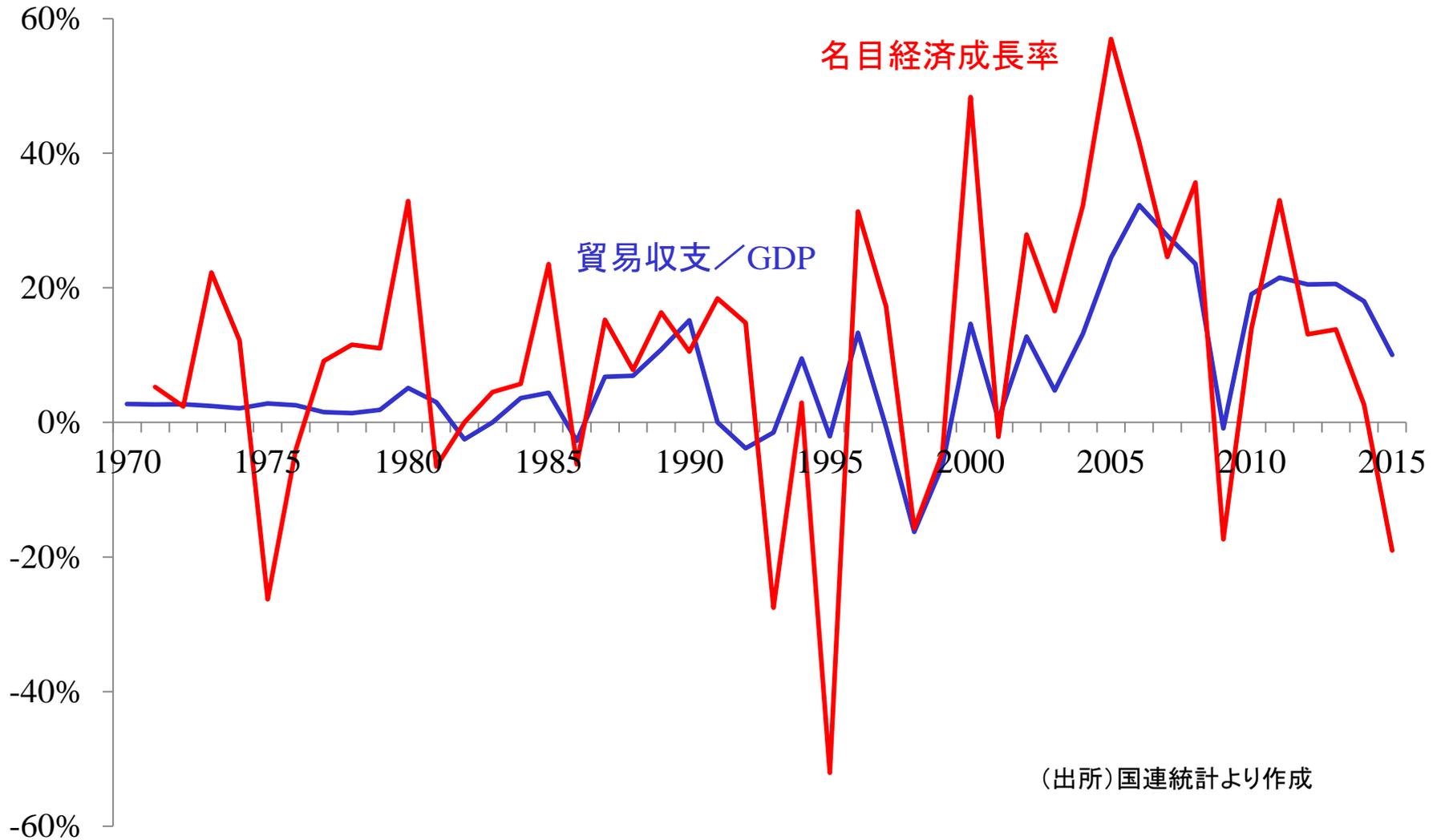
0

1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015



# アフリカ版 Li index

## アンゴラの経済動向



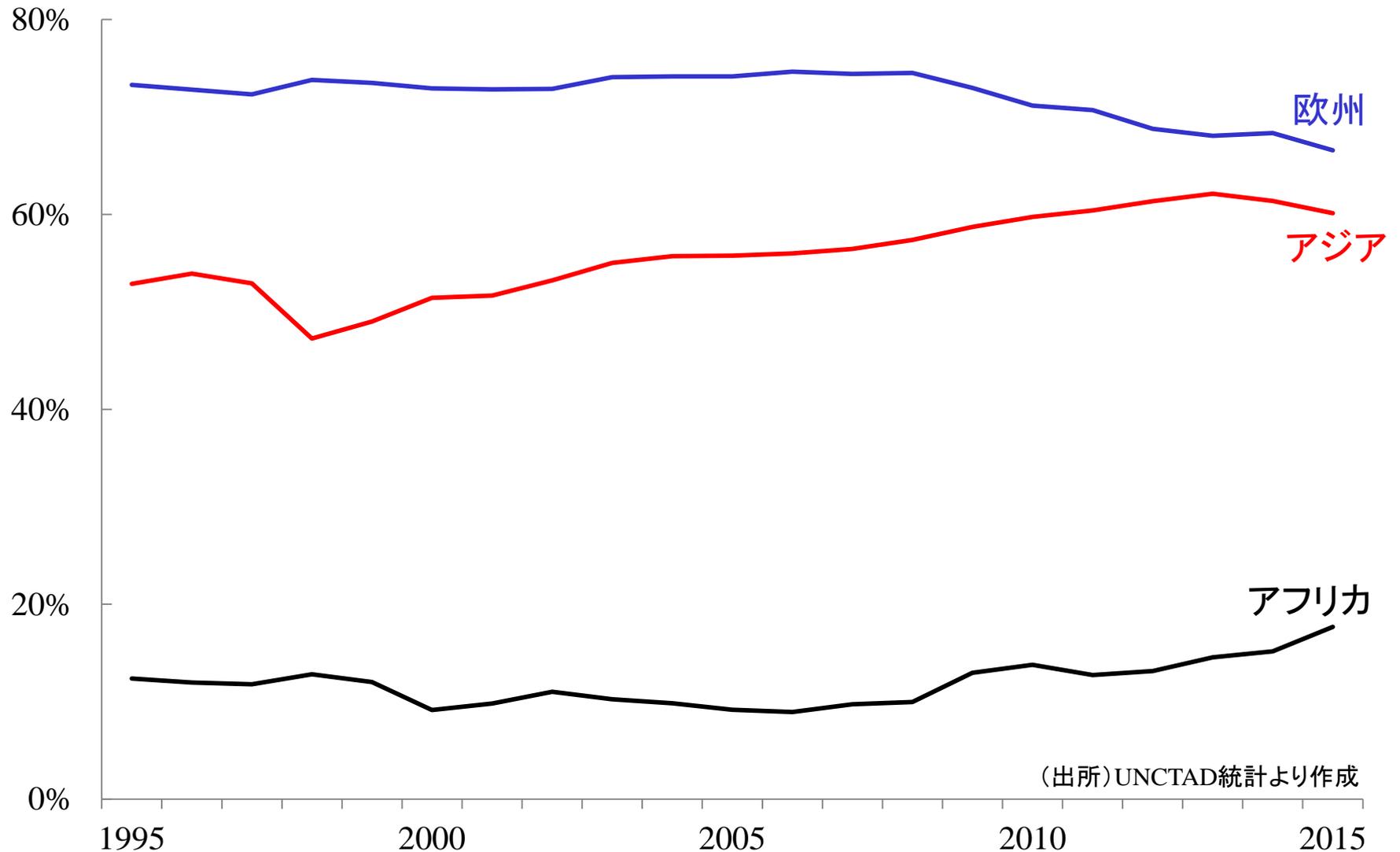
(出所)国連統計より作成

# アフリカ経済の動きを正しく予測する

- バークレイズ銀行：アフリカから撤退
- 資源メジャー：アフリカ権益の整理
- ネスレ：事業を組み直して収益拡大
- Private equity fund：投資拡大
- 通貨下落：経常ドル価では間違いなく縮小

# 各地域の域内貿易

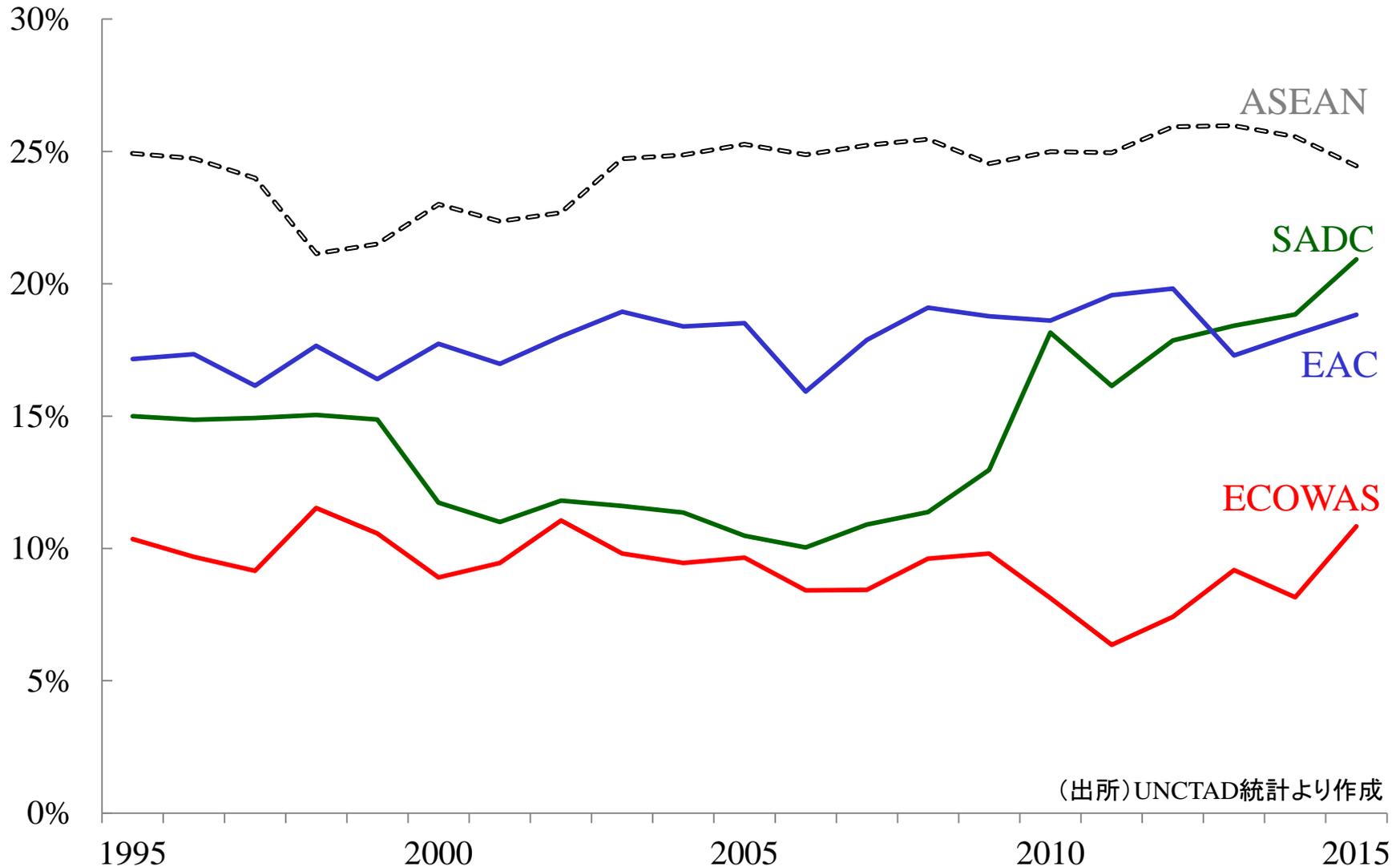
域内輸出／総輸出



(出所) UNCTAD統計より作成

# 各地域機構の域内貿易

## 域内輸出／総輸出



(出所) UNCTAD統計より作成

# インフラ・ボトルネック

- 鉱業部門の拡大 → 電力需要
- 貿易拡大 → 港湾・鉄道
- 消費爆発 → 道路輸送
- 都市の膨張 → 都市インフラ
- 都市-農村の断裂 → feeder road
- 一方で、低い人口密度と経済活動密度に阻まれ、費用対効果はきわめて悪い

中国融資の多くはおそらく不良債権化する

都市インフラはじめ費用対効果の高いところを狙う

ex. モーリシャス、ルワンダ、越境ビジネス

# Infrastructure Consortium for Africa

- 2005年グレンイーグルス・サミットで発足
- G8+EU+世銀+アフリカ開発銀行+DBSA+南アフリカ
- インフラ投資コミットメント(2014年)

ICA members: \$18.8bn, non-ICA members: \$9.1bn

private sector: \$2.9bn

- ディスバース(2014年)

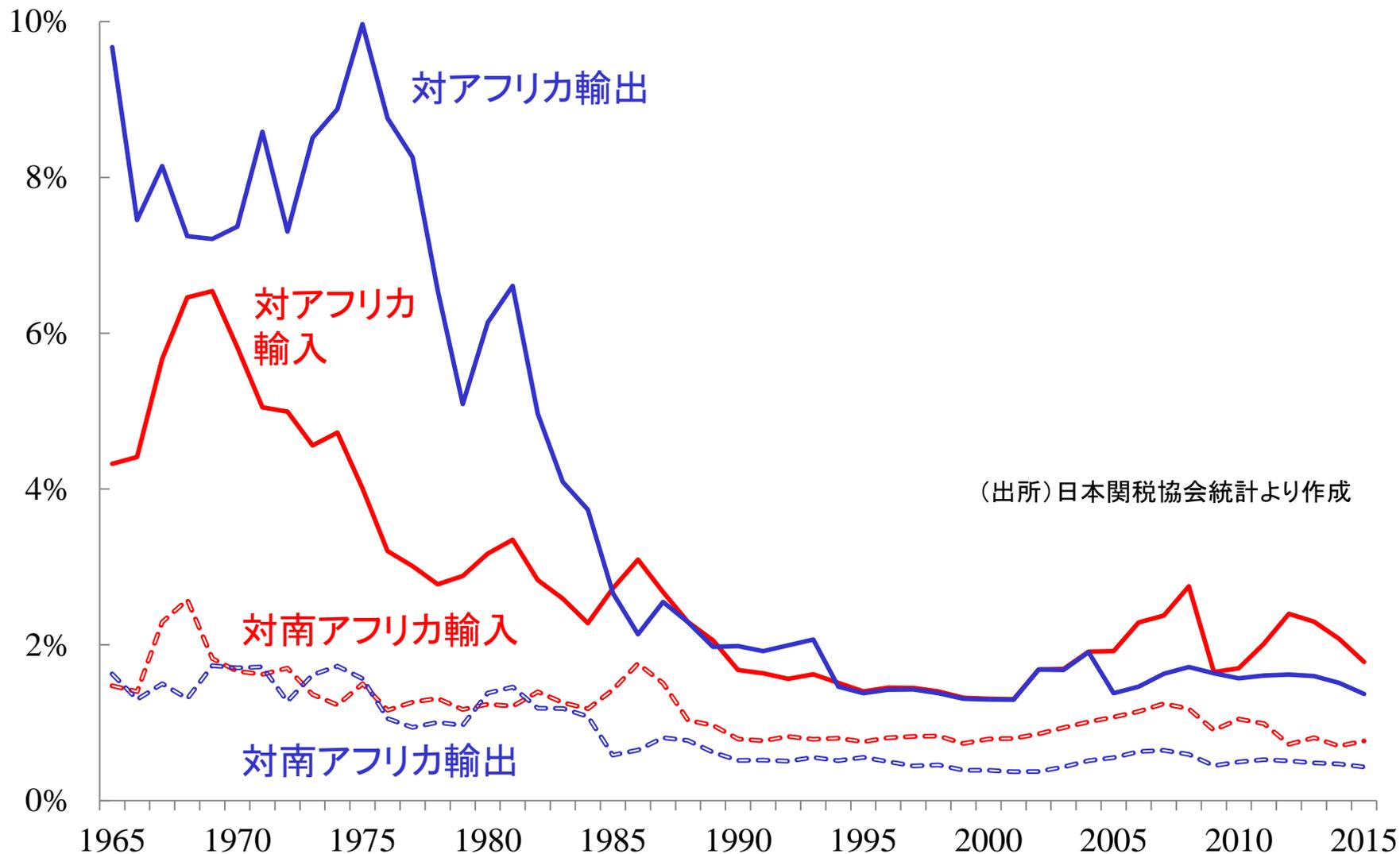
ICA members: \$13bn

アフリカ諸国のインフラ予算 \$34.5bn = 総支出の10%内外

ODA+中国 \$10bn+アフリカ自主財源 \$10bn?

# 日本の対アフリカ貿易比率

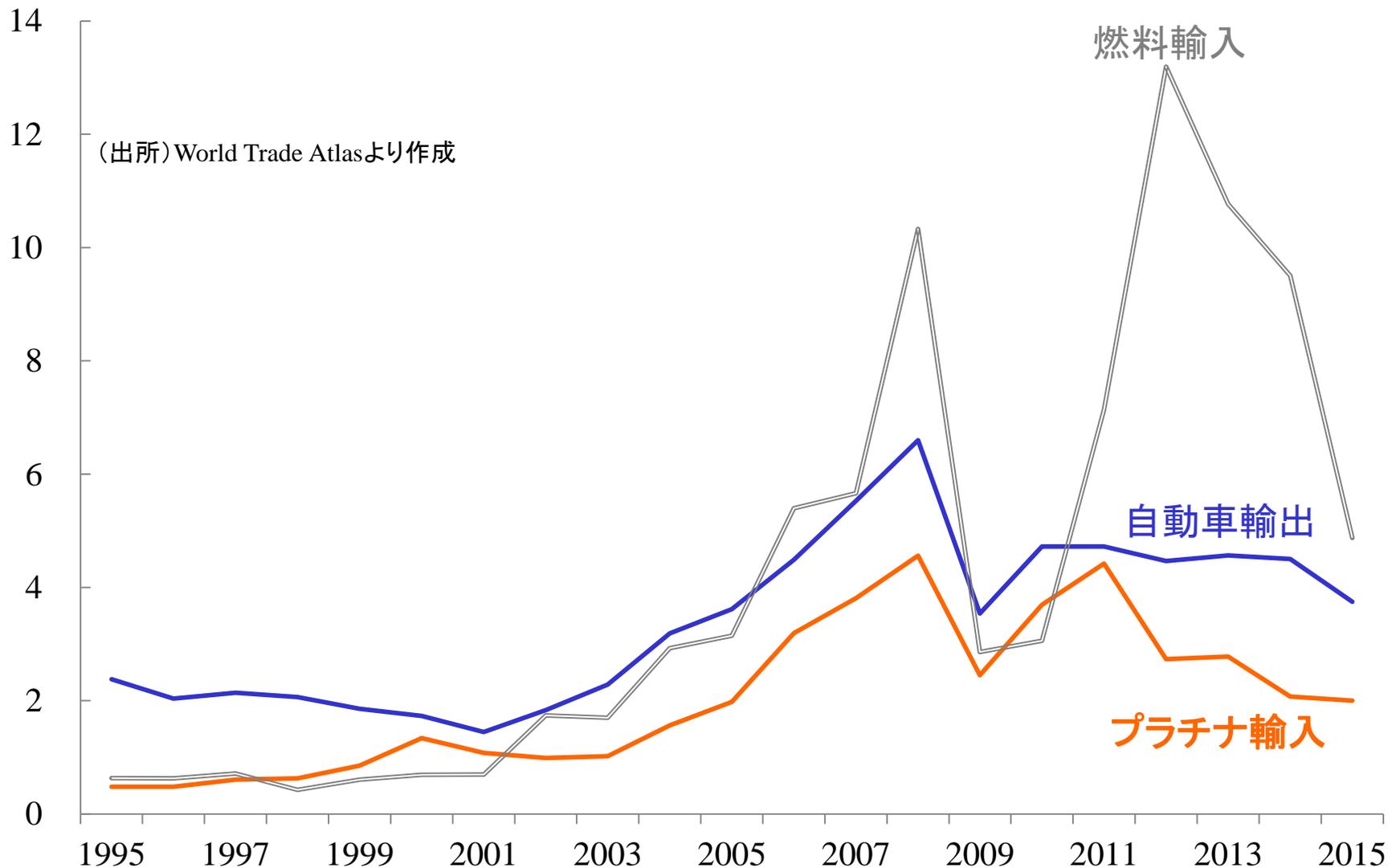
## 輸出入総額に占めてきたシェア



# 日本のアフリカ貿易の主要品目

自動車産業が軸だったが...

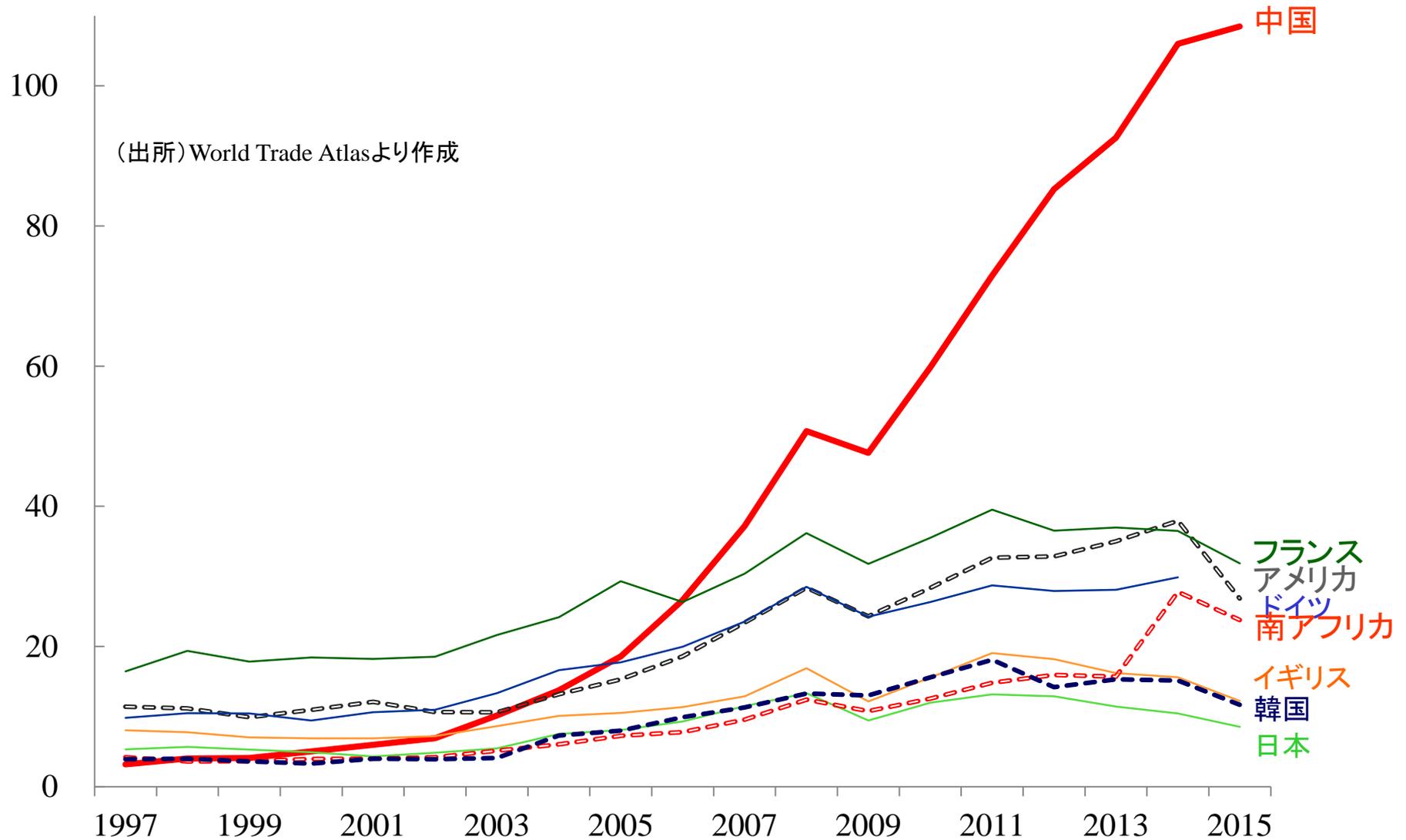
(10億ドル)



# アフリカの輸入相手国

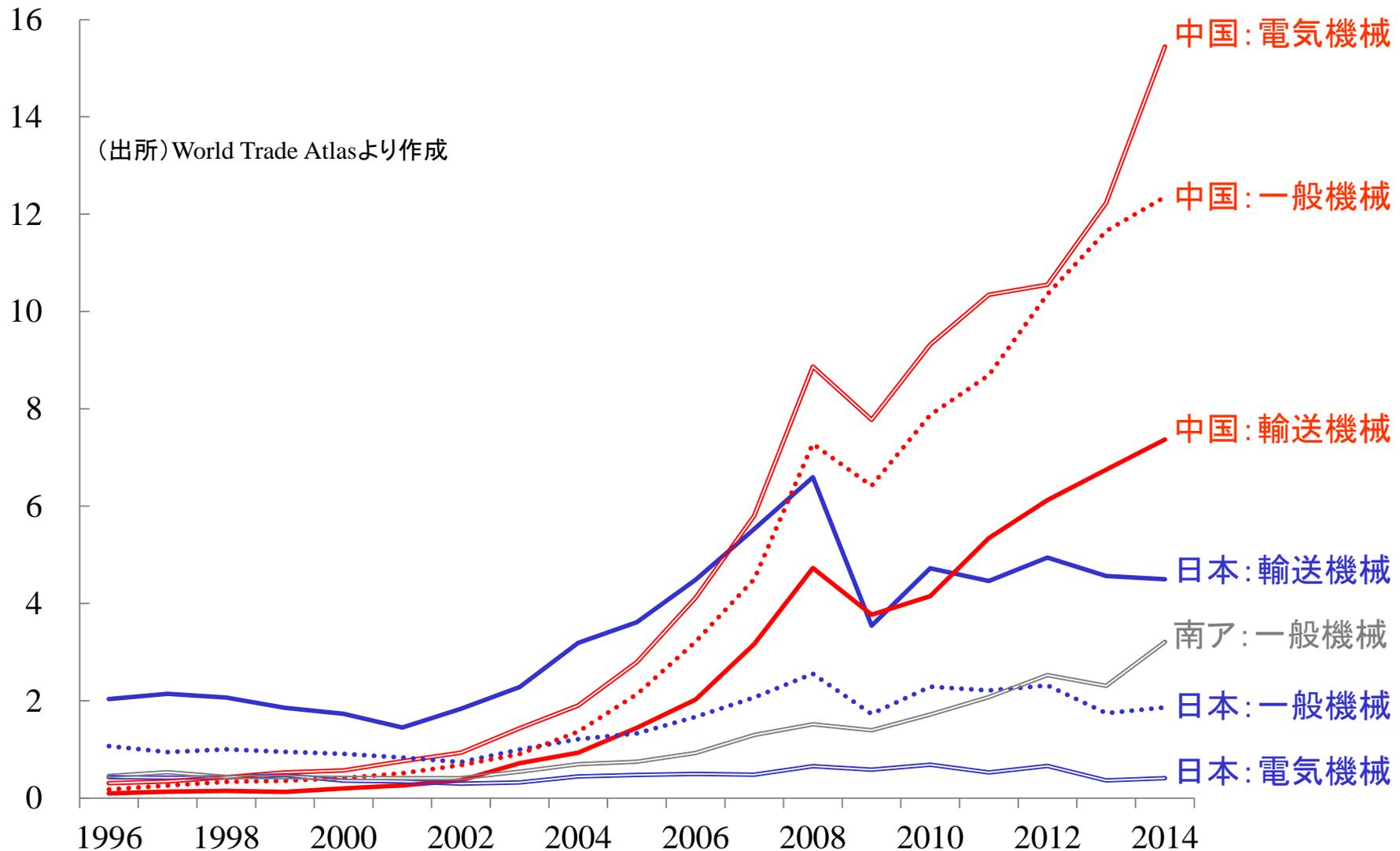
## 中国の独走

(10億ドル)



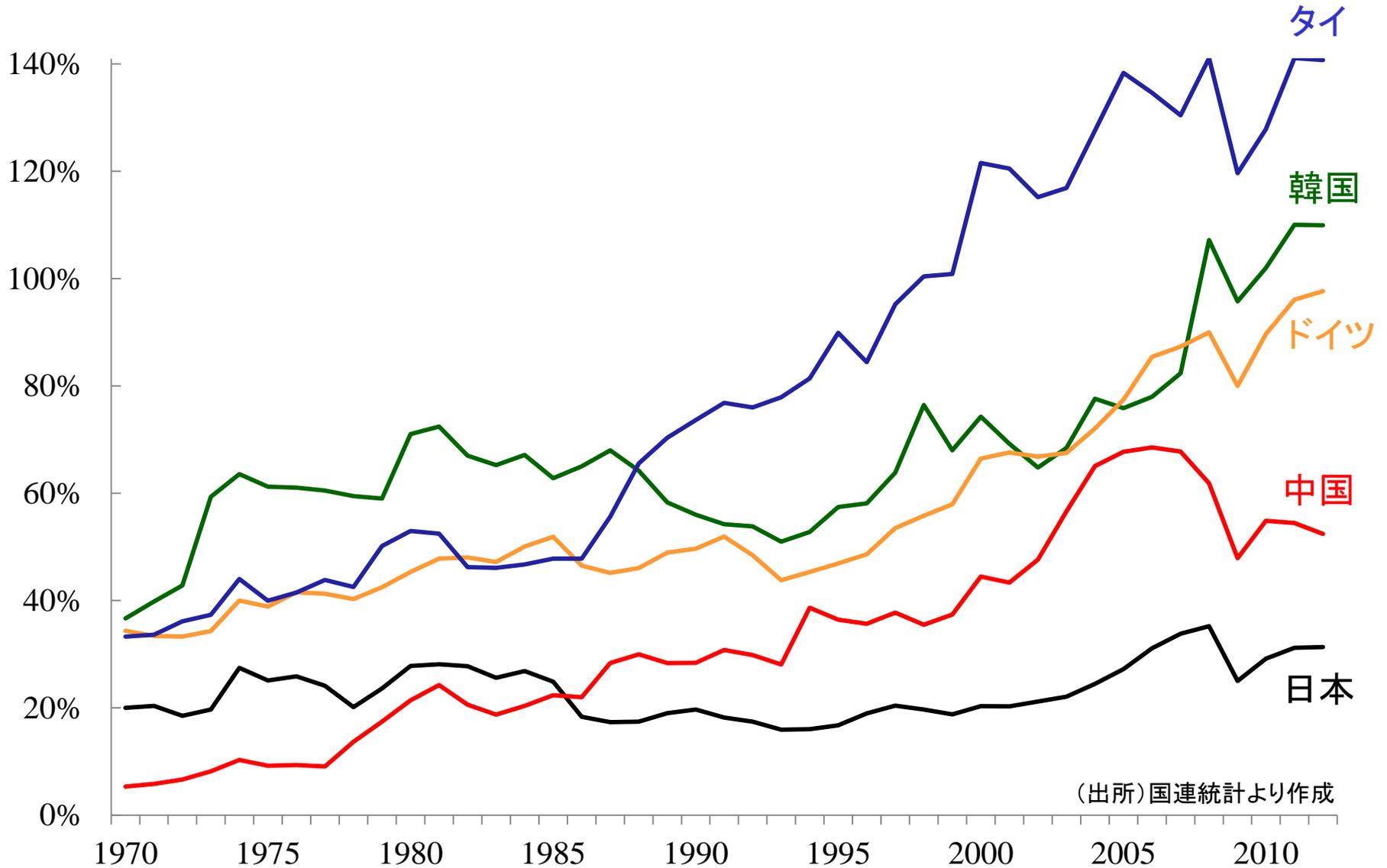
# 日本と中国の対アフリカ輸出比較

(10億ドル)



# 日本経済の閉鎖性と低成長

## 各国の貿易依存度



(出所)国連統計より作成

# “課題先進国”日本

- 急激な人口減少に適応しなければならない  
東アジア全体を襲う人口オーナス
- 巨大化する中国と共存しなければならない  
中国の動きをグローバルに把握する必要
- ポスト・フクシマのエネルギー政策
- 農業の立ち遅れ

# 日本企業の課題

- 輸出力と収益力の向上

新しいビジネスの創造(アグリビジネス、水ビジネス)

世界展開による(価格を含めた)競争力の獲得

日本の外で“生き残る”

- そのためのリスクとコストを引き受ける

ビジネス防衛として重要なCSR

- グローバル企業としての corporate identity を確立する

世界のどこでも、いつでも稼げるビジネス展開

# アフリカで活躍する日本企業

- トヨタ: アフリカ最大の自動車企業
- コマツ: 鉱山機械
- 味の素: BOPアミノ酸ビジネス
- 住友化学: オリセット・ネット
- JT: R.J. Reynolds(英)、Gallaher(米)の買収
- NTT: Dimension Data(南ア)の買収
- 関西ペイント: Freeworld Coatings(南ア)の買収
- 豊田通商: CFAO(仏)の買収

# TICAD VI の意義

- 国際政治マター: 対中政策の一環としてのTICAD  
国連安保理改革、南シナ海問題
- 低成長アフリカへの対応  
不況下競争で国力や企業力が試される
- インフラ建設はじめ開発資金  
誰がリスクをとるか: 官か民か、アフリカか援助か

日本のアフリカ進出が遅れているのはアフリカのせい  
か、それとも日本の問題か